



地域医療連携室だより

Vol.106

平成30年4月1日発行
発行元 地方独立行政法人
市立大津市民病院 地域医療連携室
住所 〒520-0804
滋賀県大津市本宮二丁目9番9号
TEL 077-526-8192 FAX 077-522-0192
大津市民病院 検索

最新 X 線 CT 診断装置が稼働します

この程 80 列と 320 列、2 台の X 線 CT 診断装置が稼働することになりました。

- ・ 80 列 X 線 CT 装置 キヤノンスキャナ Aquilion Prime SP TSX-303B
- ・ 320 列 X 線 CT 装置 キヤノンスキャナ Aquilion ONE TSX-305A

320 列エリアディテクタ (AD) CT 装置は救急医療の CT 検査として全脳や全心臓を、最短 1 回転 (0.275 秒) 患者寝台移動無しで撮影が終了します。動きやすく鎮静剤が必要だった小児検査や緊急外傷検査の診断に威力を発揮し、また心臓の上端・下端の時間差が無いため、画像に段差が生じません。撮影時間が短いことで、被ばく線量や造影剤量を低減させることができます。

従来の 64 列ヘリカル CT では広い臓器を撮影する際には数秒～数十秒かけて患者寝台をスライドしながら撮影しますが、移動しながらの撮影では血流情報・動きなど「臓器全体の機能情報」を正確に捉えることができず、AVM (脳動脈奇形) のような疾患の術前検査等には血管撮影・MRI 撮影などを追加的に行う必要がありました。

ADCT 装置は撮影幅 160mm に収まる全脳や心臓、腹部の重要臓器においては 4 次元的な血流走行を観察できるだけでなく動態までも観察できる能力を持ち、血管撮影装置に近い最先端の CT 装置です。多くの診療情報を提供し、患者様の検査による負担も軽減されます。

当院ではかかりつけ医登録制を推進し、紹介率、逆紹介率を伸ばし、地域医療を支える病院として、安心して患者さまを紹介していただける病院、責任を持って患者さまをお預かりできる病院を目指して職員一同 サポートさせていただきます。

今後も当院をご利用頂きますよう よろしくお申し上げます。

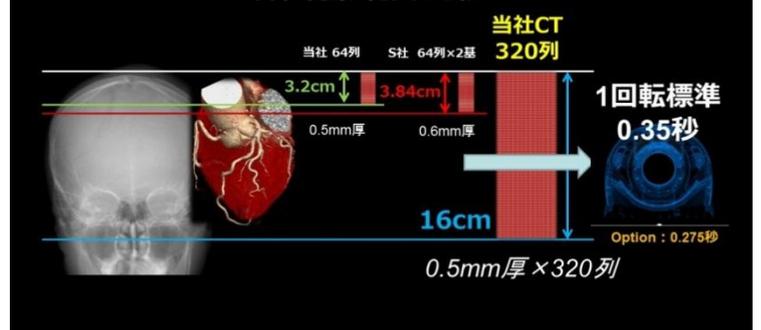


放射線部 技師長
安達 幸秀

320列 Area Detector CT (ADCT)



320列 Area Detector CT (ADCT) 各社撮影範囲 比較





こんな看護をしています

一認定看護師の紹介一



2012年に、救急看護認定看護師を所得し、ERやICUで勤務をして約6年が経過しました。救急看護認定看護師の活動としては主に、臨床研修センター主催の院内ALS・BLS研修のコーディネータや、年2回当院で実施しているICLS（Immediate Cardiac Life Support；体験型心肺蘇生研修）のコーディネータなどをさせてもらっています。近々では6月30日を予定しております。院外の方も受講できますのでよろしくご参加いただけたらと思っております。（直接連絡いただけたらご案内させていただきます。参加費要）



救急看護認定看護師
吉田 修



その他にも災害対策マニュアル作成や、アクションカード、院内災害訓練のコーディネータなどをさせていただいております。この4月には災害看護の講師として初めての海外モンゴルに行くことが決まっています。院内だけにとどまらずグローバルに院外でも活躍できる救急認定看護師を目指していきたいと考えております。偉そうなことをいいましたが、とりあえず、今できることを一所懸命にしていきたいと思っております。今年度もよろしくお願ひします。



救急看護認定看護師
横田 耕治



市立大津市民病院救急外来（ER おおつ）を受診される患者様は年々増加の傾向にあります。なかでも、ご高齢で合併症を伴い、様々な症状を呈している患者様の受診が多くなっております。

救急を受診される患者様の症状は苦痛を伴い、場合によっては生命の危機状態に陥る可能性があります。救急で働く看護師がその危険なサインを捕らえ迅速に対応できるように、救急看護の質の向上を目指しております。また、待合室で待機していただいている患者様や患者様のご家族に対して、できる限りの苦痛緩和と精神的・社会的サポートが行えるように心がけています。

近年は滋賀医科大学附属病院、大津赤十字病院とともにワークステーション方式ドクターカーの運用も行っております。ドクターカーに同乗する看護師が現場で迅速に救急対応できるように指導・教育にも取り組んでおります。



一足お先にロビーの桜満開に

ボランティアさんに生けていただいた桜が満開に咲き、患者様に春の訪れを感じていただいております。



大津市医師会、市立大津市民病院 共催

学術講演会 / 病院見学会開催



平成30年3月15日(木) 14:30~16:30、当院9階大会議室にて、大津市医師会/市立大津市民病院共催の学術講演会/病院見学会を開催し、大津市医師会から12名の先生方、当院からは9名の参加がありました。

学術講演会では、当院小児科医長の木原明生医師による「小児アレルギー診療の今昔(いまむかし)」と題した講演が約1時間に渡り行われました。当日ご参加いただいた大津市医師会の先生方は、小児診療に携わっておられる方が多かった影響もあり、その後のディスカッションでも小児アレルギー診療に関する有意義な意見交換が行われました。

その後の病院見学会では、今年度新装オープンした「小児科未熟児室」を見学していただきました。新生児室のご案内は当院小児科診療部長の中嶋医師が担当し、ご参加いただいた先生方は興味深そうに耳を傾けておられました。

日常診療の大変お忙しい中、ご参加いただいた先生方には心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



医師の異動

本年4月より下記の医師が着任しました。ご支援よろしく願いいたします。

内科	吉田 尚平	脳神経外科	山田 大輔	小児科	西川 幸佑
	富永 洋之		吉田 正太	皮膚科	山本祐理子
消化器内科	皆川 優季	産婦人科	菅田 佳奈	放射線科	有本 麻耶
循環器内科	車古 大樹		春日 摩耶	救急診療科	千葉 玲哉
精神心療内科	内藤 英人	徳地 弘	川合 喬之		
外科 消化器内科 乳腺外科	青山 太郎	牧野 雄樹	松本 悠吾		
心臓血管外科	池本 公紀		大塚 光		



本年3月末をもちまして下記の医師が退職となりました。在職中は大変お世話になりました。

院長補佐 (小児循環器内科)	早野 尚志	精神心療内科	前林 佳朗	泌尿器科	濱田 彬弘
総合内科	今村 政之	外科	平田 涉		八田原広大
内科	磯野 元秀		脳神経外科	桃野 鉄平	皮膚科
	祖父江秀晃	横山 洋平		放射線科	尾谷 智史
消化器内科	松本 尚之	産婦人科	山中 利之	救急診療科	宮崎 勇輔
循環器内科	木村 英憲	小児科	信田 侑里		小田 裕太
	金児奈瑠香		宮垣 知史		横峯 辰生





ピアノコンサート



3月14日(水)市立大津市民病院正面玄関ロビーにおいて当院、小児科診療部長 中嶋敏宏医師によるピアノコンサートを開催しました。

スライドショーを駆使して、演奏を聴きながら、タイトルの意味やキャラクターの特徴、絵が描かれた背景、友人である画家のガルトマンへのムソルグスキーの思いなどがわかりやすく解説されていました。

力強く重厚な低音から、一転して軽やかな高音のメロディーへ、そして有名な「キエフの大門」の荘厳なメロディーで締めくくられた迫力ある演奏に、会場の誰もが大きな拍手をおくっていました。



30分ほどの演奏でしたが、いい意味での緊張感があり、会場に集まった方々も息を詰めて演奏に聴き入っていて、奏者と会場の一体感を感じることができたコンサートでした。



ロビーコンサート



3月23日(金)、市立大津市民病院正面玄関ロビーにおいて『ニューファンタジアアンサンブル』“春をむかえてコンサート Part II”を開催しました。

中国の伝統楽器、二胡のやわらかく美しい音色とクラシックギターとが調和し、まさに春を迎えるのにふさわしい華やかな演奏会となりました。

多くの方が一度は耳にしたことがある童謡やクラシック、ポップの演奏と会場の皆様との合唱もまじえた和やかで楽しいひとときを過ごしました。



MSW アイコさん



作：まきろん



地域医療連携室より… 今月の一言

『限界はまだまだ上』

春、新年度がスタートしました。4月から新しい環境で働くことになった方も多いことでしょう。受け入れる側も飛び込む側も、くじけそうになっても大丈夫。そう、限界はまだまだ上(のハズ)なのです!

限界はまだまだ上



作：たっていー
イラスト：まきろん